

製品名: MET マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81756**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2a
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ICC 1:100-1:500,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	155kDa

抗原情報

遺伝子名	MET
別名	HGFR; AUTS9; RCCP2; c-Met; DFNB97
遺伝子 ID	4233.0
SwissProt ID	P08581
免疫原	大腸菌で発現したヒト MET (AA: 743-932) の精製組換え断片。

背景

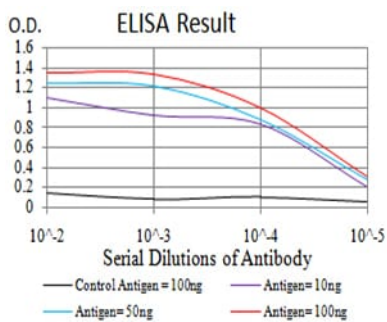
この遺伝子は、受容体チロシンキナーゼファミリーに属するタンパク質と、プロトオンコジーン MET の産物をコードしています。コードされているプレプロタンパク質はタンパク質分解によって α サブユニットと β サブユニットに分解され、ジスルフィド結合に

よって成熟受容体を形成します。βサブユニットはさらに処理され、肺線維症を軽減することが示されている M10 ペプチドを形成します。そのリガンドである肝細胞増殖因子との結合は、受容体の二量体化と活性化を誘導し、細胞の生存、胚発生、細胞の移動と浸潤に役割を果たします。この遺伝子の変異は、乳頭状腎細胞癌、肝細胞癌、および様々な頭頸部癌と関連しています。この遺伝子の増幅と過剰発現は、複数のヒト癌とも関連しています。

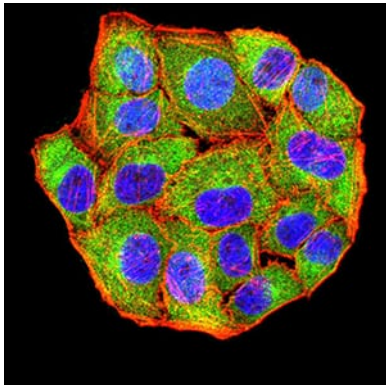
研究分野

TGF-βシグナル伝達経路、PI3K-Aktシグナル伝達経路、Hippoシグナル伝達経路

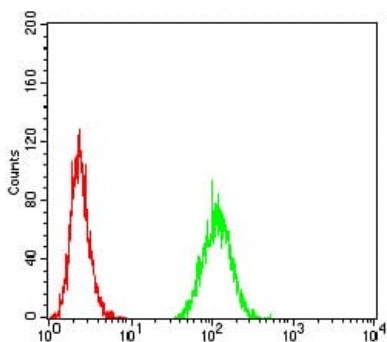
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



MET マウス mAb (緑) を用いた Hela 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



MET マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した MCF-7 細胞のフローサイトメトリー分析。